

木更津市中心市街地活性化協議会第3回総会 議事録

日 時：平成30年11月26日(月) 14:00～15:50

場 所：木更津市役所駅前庁舎 防災室・会議室

出席委員（敬称略）

団体名	役 職	氏 名	備考
木更津商工会議所	会頭	鈴木 克己	
木更津商工会議所	専務理事	永野 昭	
木更津市富士見通り商店街振興組合	理事長	吉田 弘	
木更津東部商店街振興組合	副理事長	奈良本 浩規	
木更津一番街商店街振興組合	理事長	國吉 俊夫	欠席
南町区睦会	会長	高木 厚行	欠席
大和町親交会	会長	山田 恒夫	
東日本旅客鉄道株式会社	木更津駅副駅長	佐藤 幸夫	代理出席
日東交通株式会社	代表取締役社長	小宮 一則	
小湊鐵道株式会社	取締役社長	石川 晋平	欠席
千葉県タクシー協会 南房支部支部長	かずさ交通株式会社 総務課長	三平 耕司	代理出席
木更津市観光協会	会長	野口 義信	
イオンモール木更津	ゼネラルマネージャー	古川 明	
木更津金融懇談会 幹事	京葉銀行 木更津支店長	牛川 秀明	
かずさ青年会議所	理事長	鈴木 崇史	
日本大学	教授	北野 幸樹	
木更津市	副市長	田中 幸子	欠席
木更津市	企画部次長	石井 宏典	代理出席
木更津市	経済部次長	高橋 祐美子	代理出席
木更津市	都市整備部長	渡部 史朗	

配布資料

木更津市中心市街地活性化協議会第3回総会 会議次第
木更津市中心市街地活性化協議会委員名簿
木更津市中心市街地活性化協議会第3回総会出席者名簿
木更津市中心市街地活性化協議会第3回総会席次表
木更津市の中心市街地に関する市民アンケート 結果概要
民間事業者等進出意向調査 結果概要【速報版】
中心市街地まちづくりワークショップ（案）
木更津市中心市街地活性化の方向性（案）
木更津市中心市街地活性化基本計画 現況特性資料

1 開 会

2 あいさつ

北野会長よりあいさつ

3 議 事

(1) 市民アンケート調査結果について

会長

事務局から、市民アンケート結果概要について、説明をお願いします。

事務局

資料に基づき説明。

会長

確認・質問事項があれば、ご発言をお願いします。

会長

若い世代の傾向は如何か。

事務局（国際航業）

今回の解析では、類似した傾向が見られた層をまとめて 10～20 歳代を「年代 A」、30～50 歳代を「年代 B」、それ以上の方を「年代 C」という 3 区分にて解析している。

若い世代である年代 A の主な特徴は、訪問回数が多く（p14）、「電車に乗る」、「飲食」、「勤務・通勤先がある」ことを目的とした来訪が全年代よりも多くなっている（p17）。また、中心市街地の今後については「みなとを中心に、多くの人が集まる地区」、「まちなか居住がしやすい地区」が多くなっており（p20）、全体としてアクティブな印象を受ける。

会長

移動手段については如何か。

事務局（国際航業）

「自家用車・社用車」での移動が、他の年代よりも少ない傾向である。

会長

10代、20代が頻度高く来訪しているが、その半数は電車で外に出ていることも分かった。この層が何を望んでいるのかを把握することは、市街地の今後の方向性に関係してくると考えられる。なお、10代は学生を多く含んでいるとも考えられ、20代とは区別して整理する必要がある。

鈴木嵩史委員

子育て世代は主に20代と30代であることから、年代A、年代Bではなく、各年代で区別して集計してもらいたい。

永野委員

中心市街地の満足度において、「どちらともいえない」とはどうのように解釈すればよいのか。

会長

関心がないか、回答するための情報がないので答えられないと解釈できる。

渡部委員

中心市街地に行かない理由として「用がない」との回答があるが、問3「中心市街地の今後」とを組合せて分析されたい。

事務局（国際航業）

承知した。

永野委員

「中心市街地のめざすべきイメージ」を年代別で明らかにしてもらいたい。

事務局（国際航業）

全年代を10歳毎の区分にて集計したい。

永野委員

性別の違いによっても回答が異なることから、区分して集計してもらいたい。

事務局（国際航業）

男女別に集計したい。

(2) 民間事業者等進出意向調査結果概要について

会長

事務局から、民間事業者等進出意向調査結果概要（速報版）について、説明をお願いします。

事務局

資料に基づき説明。

会長

質問や意見があれば、ご発言をお願いします。

会長

質問の際に、中心市街地の範囲を示しているのか。

事務局

配布資料の中で、概ねの範囲を地図上で楕円形にて示している。

奈良本委員

45社中20社が、中心市街地の取り組みについて「大いに興味・可能性がある」と回答しているが、事業を「近い将来行う予定」は0社とのことである。整合性はあるのか。

事務局（国際航業）

「近い将来行う予定」とは、既に事業計画があるものを指したものである。一方、「大いに興味・可能性がある」は、現時点での企業の意識を聞いたもので、多くの企業が興味を示していると判断できる。

永野委員

情報提供の要望があるが、市は、どのタイミングで情報提供するのか。

事務局

企業側の担当部署へ連絡し、今後速やかに説明を行っていく予定である。

吉田委員

企業側から要望はないのか。

事務局

自由意見欄にて、回答を得ている。

会長

興味や関心が低い企業の意見については、整理可能か。

事務局

次回、資料にて示したい。

渡部委員

送付先の抽出方法はどの様にして決めたのか。

事務局（国際航業）

中心市街地に必要と考えられる業界毎に、関東や県内での上位企業を選定している。

会長

木更津市との関係性を考慮しているか。

事務局（国際航業）

説明会に来た企業全社と、現在市内に立地しているスーパーには全て送付している。

(3) 中心市街地まちづくりワークショップ（案）について

会長

事務局から、ワークショップ（案）について、説明をお願いします。

事務局

資料に基づき説明。

会長

質問や意見があれば、ご発言をお願いします。

永野委員

市民アンケートでは、「関心がない」が多いため、メディア発信を含めて進められたい。「シビックプライド」、「市民が誇れる街」が望まれている。若い世代に、誇りを持ってもらうことが大切である。

事前のアンケートについては、小学校5、6年生まで範囲を広げてもらいたい。

事務局

承知した。

会長

ワークショップを行う意味は、年齢を問わず意見を聞く、取組を紹介することが目的である。中心市街地に関わる人が対象になるのは当然であるが、郊外に居住する世帯においても、関わる可能性がある市民の参加を募り、取組への関心を高めることが重要である。

事務局

郊外の市民が参加できるよう、市ホームページで公表する。

野口委員

将来を担う20代、30代の意見を聞く必要がある。

事務局

中心市街地の小学校・中学校のPTAに告知したいと考えている。

奈良本委員

ワークショップでは、ハード面の希望が多いのが通例である。

小宮委員

ワークショップ開催に賛成である。

開催に当たっては、本協議会で参考にしてしている市民アンケート結果を提示すべきである。また、市民の意見を聞くために、市の考え方を示すべきである。

事務局

承知した。

会長

ワークショップは、協議会として開催することよろしいか。

全委員

異議なし。

(4) 中心市街地活性化の方向性（案）について

会長

事務局から、活性化の方向性（案）について、説明をお願いします。

事務局

資料に基づき説明。

会長

質問や意見があれば、ご発言をお願いします。

高橋代理委員

民間事業者の意向調査時点の範囲と資料 4-2 の範囲が整合しているのか。

事務局

計画範囲はまだ確定していないが、概ねではあるが、両者は一致している。

野口委員

ある会合では、内港の開発図面を見ているが、今回の計画との整合がない。

事務局

木更津港の港湾計画では内港を埋立て、緑地を造成することになっているが、事業期間が非常に長い。本計画においては、港湾計画のうち、5年間で実現する範囲で整合している。

佐藤代理委員

居住者と来訪者の両方を増やすことを目標としているのか、片方なのか。それとも順番があるのか。

事務局

両方を増やしたいと考えており、順番はない。人口増に関しては、マンション2棟が着工している。今後も事業者と連携し、進めていきたい。

永野委員

商工会議所では、「来る人を増やす」、「住む人を増やす」、「使う人を増やす」ことをお願いしている。また、「コンパクトシティ」をめざしているが、観光客数を増やすことは困難であると考えている。

「木更津力」とは何かを、わかりやすい言葉で説明する必要がある。また、「参加」も具体的なことが見えた方がよい。

事務局

検討したい。

奈良本委員

計画区域だが、民間事業者の進出という面では、より広い範囲が望ましいが、整備という観点では、絞り込んだ方が望ましい。

事務局

計画範囲は、両面を含めた範囲としたい。

永野委員

基本方針は、5年で区切らず、もっと長期間を見据えるべきである。

事務局

検討したい。

会長

居住者の視点、事業者の視点など、どこに軸足があるのかを明らかにすべきである。

事務局

検討したい。

野口委員

資料4-2のp7~8の地区の範囲を明らかにしてもらいたい。

事務局（国際航業）

承知した。

会長

本日の委員からの意見を受け、さらに検討を進めていただきたい。

それでは、本日の議事は、このあたりで終了とする。

4 その他

事務局

12月の総会は延期したい。次回の開催時期は、改めてお知らせする。

5 閉会

以上